

地域SNS けいはんな

オープニング & 記念シンポジウム



◆日時 2007年11月3日(土) 14:00-17:30 (受付 13:30~)

- ◆会場 けいはんなプラザ5階「ボルガ」
- ◆主催 けいはんな地域SNS研究会 (以下、【研究会】)
- ◆後援 けいはんなのまちづくりを考える会 まちづくりとWeb2.0研究会
(財)関西文化学術研究都市推進機構

◆プログラム (敬称略)

第1部 オープニング 14:00~ 司会: 鶴飼雅則 【研究会】

主催者挨拶: 藤田 忍 【研究会】代表
ご挨拶: 芝村雅樹 (財)関西文化学術研究都市推進機構計画調査部長
メッセージ: 八木 博 在シリコンバレー、コンサルタント
経過報告「地域SNS『けいはんな』の誕生」: 岩橋威夫 【研究会】

第2部 記念シンポジウム 14:30~ コーディネータ: 藤田 忍 (前出)

「地域と社会を変える地域SNS ……けいはんなのまちづくりをどうすすめるか」

講演:

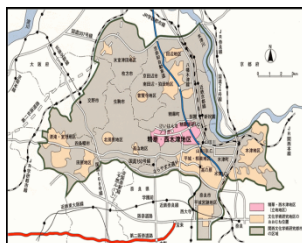
- 「地域SNS: 発足から全国展開へ」
庄司昌彦 国際大学GLOCOM 助教、研究員 地域SNS研究会事務局
- 「住民参画システムと地域SNS: ごろっとやっちろ」
小林隆生 熊本県八代市情報推進課、ごろっとやっちろ開発者
- 「人とまち、人と繋がりを生かす: ひよこむ」
和崎 宏 地域SNSひよこむ主宰、インフォミーム株式会社代表取締役
----- 休憩 -----

- 「けいはんなのまちづくりと地域SNSの展望」
杉原五郎 けいはんなのまちづくりを考える会代表、【研究会】
- 「主婦がとりくむ地域活動と地域SNS」
木戸明美 主婦/木津川市在住 【研究会】

討論:

閉会 17:30

交流会 18:00~ けいはんなプラザ5階「ボルガ」



けいはんな地域SNS研究会事務局
info@keihanna-city.com

議論のための用語集

- ・ **地域SNS**

SNSとは、ウェブ上のソーシャル・ネットワーキング・サービスであり、地域SNSとは地域ごとにつくられたSNSである。全国に約270のSNSが立ち上がっているといわれており、総務省の実証実験も、千代田区と長岡市で実施された。

SNSの主な機能は、掲示板、日記の作成やコメントの書き込み、あしあと（アクセス）履歴、コミュニティ（グループ）作成とトピックス（掲示板）作成、写真付きメッセージ（個別のメール）、GoogleマップやYouTube動画などの表示、友人紹介など、双方向の情報交換、交流のための仕掛けが満載されている。（F）

- ・ **まちづくり(市民まちづくり)**

市民が共同で、ある範囲の地域を対象に、居住環境を守り、改善し、向上させる継続的な活動。（F）

- ・ **mixi(ミクシイ)**

2004年2月にサービス開始。日本では最も早い時期からサービスを展開していたSNSのひとつ。2007年5月で1000万人の利用者がいるといわれている。（Wより）
オジサンはなぜかミクシイという人が多い。（F）

- ・ **地域SNS研究会**

「地域SNSの運営者、開発者、および研究者が一緒になって地域SNSについて考えていく研究会です。」（HPより）

- ・ **ひよこむ** メンバー数3,094人（2007, 11, 2）

「ひよこむは、兵庫県を舞台とした信頼と連携の『コミュニティ活動支援型地域SNS』サイトです。」（HPより）

- ・ **ごろっとやっちょろ** メンバー数約3,000人（2006, 12）

「熊本県八代市を舞台とする、地域密着型ポータル&ソーシャルネットワーキングサイト」（HPより）

- ・ **他の地域SNS** お茶っ人（宇治）おここなごーか（新潟県長岡市）ちよっぴー（千代田区）房州わんだあらんど（南房総）VARRY(福岡県)・・・

- ・ **ソーシャル・キャピタル**

(Social capital, 社会関係資本) は、[社会学](#)、[政治学](#)、[経済学](#)、[経営学](#)などにおいて用いられる概念。人々の[協調行動](#)が活発化することにより社会の[効率性](#)を高めることができるという考え方のもとで、社会の[信頼関係](#)、[規範](#)、[ネットワーク](#)といった[社会組織](#)の重要性を説く概念である。（Wより）

W : Wikipedia F : 藤田

：